

# 2022-2024年度のサステナビリティ取り組みと目標

マテリアリティごとに具体的な取り組みの内容や目標・KPIを定め、PDCAサイクルを着実に回すことで目標を達成し、さまざまな課題の解決による社会価値の創出と企業価値の向上をめざしています。

マテリアリティ	取り組み項目	取り組み内容
安全・安心で利便性の高い キャッシュレス社会実現への貢献	クレジットカードの利用拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>●クレジットカード会員基盤拡充</li> <li>●デビットカードの推進強化</li> <li>●アクワイアリングの推進強化</li> </ul>
金融ノウハウの活用を通じた 新たな顧客体験価値の創造	審査業務の自動化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●申込Web化、自動審査などの推進</li> <li>●お客さま接点のデジタル化 (SMSによる契約意思確認、各種案内のデジタル化など)</li> <li>●クレジットカードにおけるAI与信の高度化</li> </ul>
脱炭素・循環型社会実現への貢献	事業運営における温室効果ガス排出量の抑制およびエネルギー使用量の削減	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 社有車のエコカー（EV・FCV・HV・低燃費車両）への切替を促進</li> <li>② 社有車総台数の削減 <ul style="list-style-type: none"> <li>●エコカー切替や社有車削減によるガソリン使用量削減、オンライン営業の推進などによる走行距離削減にてCO<sub>2</sub>排出量を削減</li> </ul> </li> <li>③ エネルギー使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> <li>●省エネ、再エネ機器のさらなる導入</li> <li>●自社ビルでの省エネ機器更新</li> <li>●再エネルギー、再エネ機器導入の検討</li> </ul> </li> </ol>
	業務プロセスにおけるペーパーレス化の推進	<ol style="list-style-type: none"> <li>① デジタル化による紙の使用量削減 (申込書・コピー帳票800種、カード発券封入物、事業性商品契約書、経理帳票)</li> <li>② オリコグループ全体のコピー用紙購入量削減</li> </ol>
持続可能な地域づくりへの貢献	強みを活かした東南アジアにおける金融商品の提供	オートローンビジネスの拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>●各国の市場動向を見据え、拠点展開によるマーケット拡大</li> </ul>
	中小企業・個人事業主などへの信用供与拡大	売掛金決済保証事業拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>●保証ファクタリングの本格展開と買取ファクタリングの開発、リリース</li> <li>●「スマートプラン（債権譲渡型）」の商品改良による大型提携先の開拓</li> </ul>
	地域金融機関との協業を通じたサステナブル商品の提供	金融機関と連携したサステナブル商品の開発 (脱炭素型多目的ローンなど)
人材の多様性と育成 および 働き方改革	多様な人材が活躍できる環境の整備	管理職候補層の意識改革 女性が活躍できる環境の整備
		男性の育児休業取得の促進
		サーベイを活用した社員エンゲージメント向上
	社員一人ひとりの挑戦意欲に応える、自律的なキャリア形成支援策の拡充	挑戦意欲に応える施策の拡充 <ul style="list-style-type: none"> <li>●他社の海外・デジタル部門などで鍛錬する場の提供</li> <li>●社外副業、越境学習の機会提供</li> <li>●社内公募</li> </ul> DX素養を有する人材（DX推進人材）の拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>●DX人材育成プログラム構築</li> <li>●DXカルチャーの醸成</li> </ul>
ワーク・ライフ・バランスの推進	有給休暇取得率向上などを通じた総労働時間の適正化	

KPI (3年後にめざす水準/2025年3月期)	SDGs	実現すべき社会価値/企業価値
日本における2025年キャッシュレス比率40%の実現に向けて、カードショッピング取扱高を3.5兆円へ拡大		クレジットカードの利用拡大を通じたキャッシュレス決済推進により消費者の利便性向上に寄与します
質の高いサービスの提供およびお客さまの利便性向上に向け、受付・審査業務の完全自動化率の倍増 ●クレジットカード自動化率80%以上 ●合計自動化率40%以上		業務の自動化の推進により、お客さまの利便性向上および高品質なサービスを提供するとともに、生産性の向上を実現します
① 社有車の100%エコカー化に向けた切替推進、エコカー比率75%以上 ② 総台数10%縮減 ③ エネルギー使用量2022年3月期比3%削減(原単位ベース)	 	温室効果ガス排出量の抑制とエネルギー使用量の削減を通じて、脱炭素社会へ貢献します
① CO <sub>2</sub> 削減量 800t相当/年の紙の削減 ② コピー用紙購入量 2022年3月期比15%削減		オリコグループ全体で限りある資源の有効活用を推進することで循環型社会に寄与します
●豊かな市民生活の実現に向け取扱高 1,335億円に拡大 ●オートローンなど利用件数6.5万件へ拡大		国ごとに最適なサービスを提供し、東南アジアにおける自動車市場の発展に貢献します
地域社会における信用仲介機能のさらなる充実に向け売掛金決済保証取扱高を3,000億円へ拡大	 	安心して取引できる企業間取引環境を提供し、中小企業・個人事業主のサポートを通じて地域経済活性化に貢献します
地域の課題解決につながるサステナブル商品を開発し10以上の金融機関と提携		地域の課題に応じた金融商品・サービスの提供を通じて地方創生に貢献します
個性ある多様な人材が活躍する組織をめざし女性活躍を推進 ●女性管理職比率(課長クラス以上) 2025年3月期目標: 27%以上 2027年3月期目標: 30%以上 ●女性管理職比率(部長長相当職) 2025年3月期目標: 9%以上 2027年3月期目標: 12%以上		多様性を活かす取り組みを推進することで、社員一人ひとりがイキイキと働ける環境を整備します
性別に関わらず仕事と家庭の両立ができる社会をめざし、男性の育児休業取得率100%を引き続き実現		
社員エンゲージメントスコアBBBへ向上(AAA-DDの11ランク中3ランクアップ)	 	
スタートアップ企業での副業やトレーニーを含めた社内外での新たな経験付与プログラムに3年間で200名参加	 	多様な学びの機会と場の提供を通じて、あらゆる場面で活躍できる社員を育成します
DX素養を有する人材(DX推進人材)を3,000人に拡大		
ワーク・ライフ・バランスの定着化に向けて有給休暇取得率70%以上を実現		メリハリのある働き方を推進し、社員のやりがい高め生産性を向上します